

主張

平成30年1

月27日～28日、

東京麹町・都

市センターホテ

ルで保団連第

48回定期大会が開催され

た。冒頭、住江会長は「社

会保障の削減政策の安倍

政権の暴走を許せない。

医療現場での技術を

正当に認めさせるた

め十分な討議をお願い

します」と述べた。今

年度活動方針、予算、

新役員選任が説明さ

れた。組織拡大の加盟団

体表彰が行われた。三重

協会は何年も表彰されて

いないことが残念であった。

運動対策・診療報酬改

定対策の討論が始まる。

クイズハガキの成果や取

り組みが報告され執行部

から「成果を今後を活か

したい」との答弁があった。

保険で良い歯科医療の

発言が続き、この問題で

フロア討論の際に、「保険

で良い歯科医療が問題に

なるのに、なぜ保険で良

い医療の発言がないの

か」との意見が出た。歯

科では保険でない医療が

午前9時から2日目の

討論が始まった。歯科技

工士問題の発言が続いた。

フロア討論で三重協会の

梅村大会代表が「歯科医

師は技工士を尊重するこ

と。資格を与えては」と

発言し、執行部は「歯科

技工士会と懇談し取り組

する発言があり、遅配の

原因の説明があり、改善

策を要求することになった。

HPVワクチンにつき「保

団連の取り組みが消極的

との指摘があり、理事会

で検討することとなった。

立憲民主党初鹿議員・

日本共産党小池議員から

あった。協会では勤務医

の組織拡大により積極的

に取り組みたい。

フロア討論で三重協会

の梅村大会代表は諸会

議資料のペーパーレス化

に対し、一部の協会でも

取り組みを進めているが、

保団連でも取り組みよう

発言した。活発な討

議の末、できるとこ

ろから取り組みこと

になった。沖縄協会

の仲里大会代表は

沖縄の抱える諸問題

を訴え、今年の保団連医

療研究フォーラムへ積極

的参加を呼びかけた。

すべての議案は満場一

致で採択された。住江会

長は2日間にわたる真剣

な討議に感謝を述べ、新

しい執行部で方針に沿

った取り組みことを約束した。

保団連第48回定期大会を終えて

あるが、医科では保険医
療がほとんどだからだろ
うとされた。三重協会か
ら横山大会代表が歯科
診療所内の感染対策につ
き発言し、執行部は「感
染は歯科診療で大きな問
題で診療報酬に見合うよ
う取り組み」と述べた。

む」との返答をした。薬剤
耐性と抗菌剤使用、研究
会の開催について発言があ
り、三重協会の鶴飼保団
連理事が薬剤の適正使用
への取り組み、研究会への
取り組みにつき答弁した。
インフルエンザワクチン
の供給体制の不備を指摘

「二緒になって安倍政権と
戦う」との挨拶があった。
三重協会の宮崎大会
代表から組織拡大のため
の取り組みの発言があ
り、執行部から「会長み
ずからの取り組みに敬意
を表す。さらなる成果
を期待する」との答弁が

を訴え、今年の保団連医
療研究フォーラムへ積極
的参加を呼びかけた。
すべての議案は満場一
致で採択された。住江会
長は2日間にわたる真剣
な討議に感謝を述べ、新
しい執行部で方針に沿
った取り組みことを約束した。